

泡消火設備試験結果報告書

試験実施日 年 月 日

試験実施者

住 所

氏 名

用 途	( )項	構 造		
延べ面積	m <sup>2</sup>	階 数	地上 階 地階 階	
	固定式 (全域放出方式 局所放出方式)		移動式	
試 験 項 目		種別・容量等の内容	結果	
水 源	水源の種類・構造	———		
	水 量	m <sup>3</sup> (縦 m横 m有効深さ m)		
	吸水障害防止措置	有 ・ 無		
	給 水 装 置	———		
	耐 震 措 置	有 ・ 無		
外 観 試 験 加 圧 送 水 装 置	設 置 場 所			
	ポ ン プ の 仕 様	製造者名	定格吐出量 ℓ /min	
		型式	定格全揚程 m	
		製造番号		
	電 動 機 の 仕 様	製造者名	種別 型電動機	
		型式	定格電圧 V	
		製造番号	定格電流 A	
	ポ ン プ ・ 電 動 機	設 置 状 況	———	
		接 地 工 事	種接地	
		配 線	———	
		潤 滑 油	———	
	水温上昇防止のための逃し装置	配管・バルブ類	管の呼び A	
		オリフィス等	流過口径 mm	
	性能試験装置の配管・バルブ類		———	

泡消火設備

②

試 験 項 目			種 別・容 量 等 の 内 容	結 果		
外 観 試 験	加 圧 用	ポ ン プ	材 質	鋼板製・合成樹脂製		
			水 量	ℓ		
			溢水用排水管	管の呼び	A	
			呼 水 管	管の呼び	A	
			補 給 水 管	管の呼び	A	
			減水警報装置	フロートスイッチ・電極		
		制 御 装 置	設 置 場 所			
			制 御 盤	————		
			予 備 品 等	————		
			接 地 工 事		種接地	
	圧力計・連成計	設 置 位 置	————			
		性 能		級		
	減 圧 措 置			有 ・ 無		
	い 送 る も の 装 置	起 動 装 置	直 接 操 作 部			
			起動用水圧 開閉装置	起動用圧カタンク	第2種圧力容器・高圧ガス圧力容器	
				タンクの容量	ℓ	
		配管・バルブ類	管の呼び	A		
		自 動 式 起 動 装 置	閉鎖型スプリンクラーヘッド	————		
			自動火災感知装置	————		
		手 動 式 起 動 装 置	設 置 場 所 等	————		
			設 置 高 さ	床面からの高さ	m	
			構 造	————		
			表 示	————		
	流 水 検 知 装 置			————		
	高 架 水 槽 を 用 い る も の	構 造				
		内 容 積 ・ 落 差	m <sup>3</sup>	m		
		配管・バルブ類	————			
水 位 計		————				
圧 力 水 槽 を 用 い る も の	種 類 ・ 構 造	第2種圧力容器・高圧ガス圧力容器				
	内 容 積 ・ 有 効 圧 力	m <sup>3</sup>	MPa			
	自 動 加 圧 装 置	有 ・ 無				
	配管・バルブ類	————				
	水 位 計 ・ 圧 力 計	————				
耐 震 措 置			有 ・ 無			

泡消火設備

③

試 験 項 目			種 別・容 量 等 の 内 容							結 果	
外	配管・バルブ類	設 置 状 況									
		機 器	配 管	_____							
			バ ル ブ 類	_____							
			吸 水 管	_____							
			フ ー ト 弁	_____							
		防 食 措 置		有 ・ 無							
	耐 震 措 置		有 ・ 無								
	電 源	常 用 電 源		V							
		非 常 電 源 の 種 類		専用受電・自家発電・蓄電池・燃料電池							
	観	放 射 区 域 又 は 防 護 区 域 設 定 の 状 況		階							
放 射 区 域 等 の 数											—
発 泡 方 式 (高発泡・低発泡)											
設 定 状 況											
試	泡 放 出 口	設 置 方 法	配 置 等	_____							
			配 管 へ の 取 付	_____							
			取 付 方 向	_____							
	機 器	泡 へ ッ ド	_____								
		高 発 泡 用 泡 放 出 口	_____								
験	制 御 弁		設 置 場 所 等	_____							
			設 置 高 さ	床面からの高さ							m
			構 造	_____							
			表 示	_____							
流 水 検 知 装 置 ・ 圧 力 検 知 装 置		設 置 場 所 等	_____								
		種 別 ・ 口 径	_____								
		減 圧 警 報	_____								
		構 造 ・ 性 能	_____								
一 斉 開 放 弁	起 動 操 作 部	設 置 場 所 等	_____								
		設 置 高 さ	床面からの高さ							m	
	作 動 試 験 装 置		_____								
	構 造 ・ 性 能		_____								

泡消火設備

④

試 験 項 目			種 別・容 量 等 の 内 容								結 果			
外 観  試 験	自 動 警 報 装 置		音 響 警 報 装 置		_____									
			火 災 表 示 装 置		_____									
	防 護 区 画 の 開 口 部 (高発泡に限る。)		開 口 部 の 措 置		_____									
			自 動 閉 鎖 装 置 を 設 け ない 開 口 部		_____									
			開 口 部 の 構 造											
	貯 蔵 槽 等	貯 蔵 槽	設 置 場 所											
			機 器	消 火 剤 の 適 合 性		_____								
				貯 蔵 量		ℓ								
				圧 力 計 の 指 示		MPa								
		混 合 装 置	設 置 場 所											
			混 合 方 式											
		泡 消 火 薬 剤	種 別		たん白・界面活性剤・水成膜									
	性 能		希釈容量濃度								%			
	耐 震 措 置		_____											
	泡 消 火 栓 等	泡 消 火 栓	泡 消 火 栓 の 設 置 個 数	階										
設 置 個 数														
設 置 場 所			_____											
周 囲 の 状 況 ・ 操 作 性			_____											
開 閉 弁 設 置 高 さ			床面からの高さ								m			
ホ ー ス 接 続 口			_____											
泡 消 火 栓 箱		周 囲 の 状 況		_____										
		設 置 状 況		_____										
		材 質 等		_____										
		表 示 灯		_____										
		表 示		_____										
ホ ー ス ・ ノ ズ ル		ホ ー ス (結 合 金 具 を 含 む。)		_____										
		ホ ー ス 接 続 口		_____										
		ノ ズ ル		_____										
		結 合 状 態		_____										
	収 納 状 態		_____											

試 験 項 目			種 別・容 量 等 の 内 容							結 果	
機 能 試 験	加 圧 送 水 装 置 試 験	呼 水 装 置 作 動 試 験	減水警報装置作動状況		底面からの高さ				cm		
			自動給水装置作動状況		————						
			呼水槽からの水の補給状況		————						
		制 御 装 置 試 験	起動・停止操作時の状況等		————						
			電源切替時の運転状況		————						
		起 動 装 置 試 験	ポンプの起動状況等		————						
			起動表示の点灯状況		————						
			起動用水圧開閉装置の作動圧力		設定圧力				MPa		
						作動圧力				MPa	
		ポ ン プ を 用 い る も の の 試 験	運 転 状 況		————						
	※締切り運 転時の状 況		締切揚程						m		
			電 圧						V		
			電 流						A		
	※定格負荷 運転時の 状況		定格揚程						m		
			電 圧						V		
		電 流						A			
	※水温上昇防止装置試験		逃し水量						ℓ /min		
	※ポンプ性能試験装置試験		表示値の差						ℓ		
	高 架 水 槽 を 用 い る も の の 試 験	作 動 試 験	給水装置作動状況		————						
			静 水 圧 測 定		最下位		MPa		最上位		MPa
作 動 試 験		給水装置作動状況		————							
		自動加圧装置作動状況		————							
静 水 圧 測 定		最下位		MPa		最上位		MPa			
配 管 耐 圧 試 験			試験圧力				MPa				
手 動 式 起 動 装 置 試 験			————								
流 水 検 知 装 置 ・ 表 示 等			————								
総 合 試 験	泡放射試験 (低発泡に よるもの)	固 定 式	放 射 区 域								
			起 動 性能等	自動火災感知装置による起動							
				手動起動装置による起動							
		ヘ ッ ド の 放 射 状 況									
		放 射 圧 力 (MPa)	最 高								
			最 低								
		希 積 容 量 濃 度 ( % )									
発 泡 倍 率 ( 倍 )											

試 験 項 目			種 別・容 量 等 の 内 容								結 果	
総 合 試 験	泡放射試験 (低発泡によるもの)	移動式	25 % 還 元 時 間 (sec)									
			放 射 区 域									—
			放 射 状 況									
			放射量の測定	放 射 圧 力	MPa				MPa			
				放 射 量	ℓ /min				ℓ /min			
			希 釈 容 量 濃 度		%				%			
			発 泡 倍 率		倍				倍			
	25 % 還 元 時 間		sec				sec					
	泡放射試験 (高発泡によるもの)	放 出 区 域										—
		起動性能等	自動火災感知装置による起動									
手動起動装置による起動												
自動閉鎖装置の作動状況												
放 射 状 況												
放出停止措置による停止状況												
非常電源切替試験	放射圧力の測定 (MPa)											
	自 家 発 電 設 備		—————									
	蓄 電 池 設 備		—————									
燃 料 電 池 設 備		—————										
備 考												

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格 A 4 とすること。  
 2 選択肢のある欄は、該当する事項を○印で囲むこと。  
 3 ※印の試験は、「加圧送水装置の基準」(平成 9 年消防庁告示第 8 号) に適合している旨の表示が付されているものにあつては、省略することができる。  
 4 結果の欄には、良否を記入すること。  
 5 非常電源及び配線についての試験結果報告書を添付すること。  
 6 総合操作盤が設けられているものにあつては、総合操作盤についての試験結果報告書を添付すること。